

第 2 回室蘭市ごみ処理・リサイクル事業あり方検討委員会

# ごみ処理・リサイクルに関する 市民アンケート調査結果

令和元年 10 月

室蘭市環境課

## 【 市民アンケートについて 】

- ・ 目 的 : ごみ処理・リサイクル事業あり方検討委員会で検討を行う事業の全体的な見直しに必要となる、基礎データ収集を目的とする
- ・ 対 象 者 : 令和元年9月1日時点で室蘭市の住民基本台帳に登録のある18歳以上の市民から年代、性別毎に無作為抽出
- ・ 対象者数 : 2,500名
- ・ 調査方法 : 郵便配送、無記名アンケート質問票へ回答、郵便回収
- ・ 調査期間 : 令和元年9月13日～令和元年9月27日
- ・ 質 問 数 : 25問

## 【 回答状況 】

- ・ 対象者数 : 2,500名
- ・ 回 答 数 : 861名
- ・ 返 戻 : 20名
- ・ 回 答 率 : 34.71% (到着数に対して)

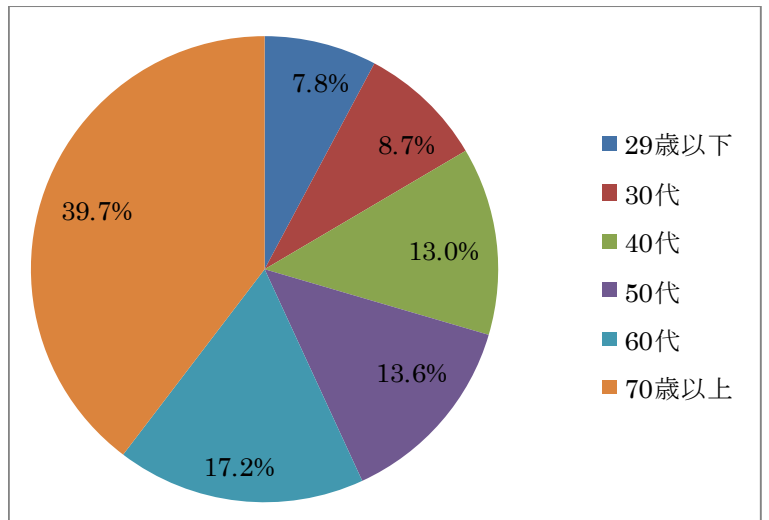
## 【 アンケート結果 】

- ・ 「割合」については、小数点第2位以下を四捨五入する関係から合計が一致しない場合があります。
- ・ 「その他の意見」については、内容が酷似していた場合は掲載せず「他に〇〇件」としています。  
また、質問の内容から逸脱した意見の場合は件数のカウントのみ行い、掲載はしていません。

## 問 1. 回答者ご自身についてお聞きします

### 1. 年齢

回答項目	回答数	割合
29歳以下	67	7.8%
30代	75	8.7%
40代	112	13.0%
50代	117	13.6%
60代	148	17.2%
70歳以上	341	39.7%
合計	860	100.0%

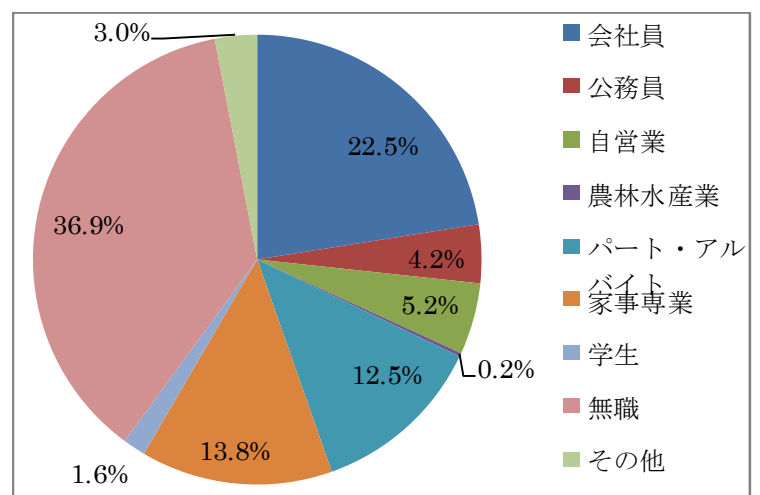


図表 1 回答者の年齢

アンケートとの回答結果とアンケート送付時の室蘭市の年代別の割合を比較すると、29歳以下が5%ほど少なく、70歳以上が5%ほど高くなりましたが、ほぼ同程度の割合となりました。

### 2. 職業

回答項目	回答数	割合
会社員	192	22.5%
公務員	36	4.2%
自営業	44	5.2%
農林水産業	2	0.2%
パート・アルバイト	107	12.5%
家事専業	118	13.8%
学生	14	1.6%
無職	315	36.9%
その他	26	3.0%
合計	854	100.0%

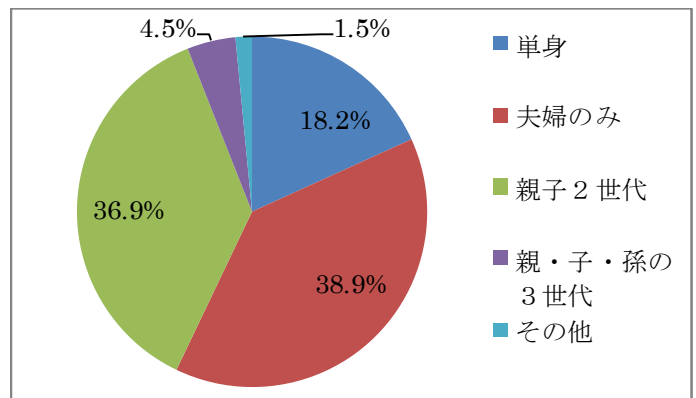


図表 2 回答者の職業

無職が一番多く、続いて会社員、家事専業とパート・アルバイトの回答が多い結果となりました。無職は年金生活者を含んでおり、回答者に高齢者が多いことからこのような結果になったと思われます。

### 3. 家族構成

回答項目	回答数	割合
単身	155	18.2%
夫婦のみ	331	38.9%
親子2世代	314	36.9%
親・子・孫の3世代	38	4.5%
その他	13	1.5%
合計	851	100.0%

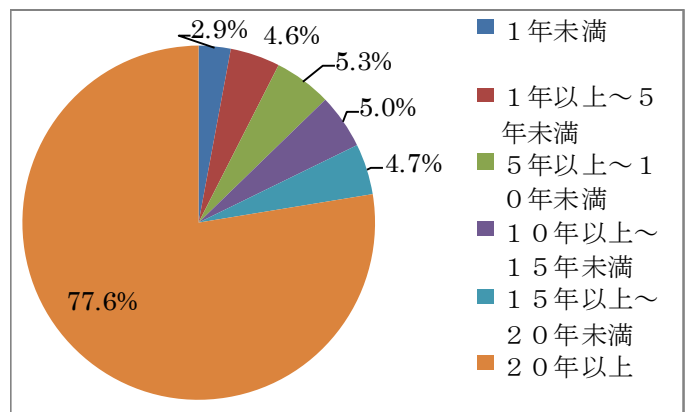


図表3 回答者の家族構成

夫婦のみ、親子2世代(夫婦と子ども等)が8割弱を占める結果となりました。

### 4. 居住年数

回答項目	回答数	割合
1年未満	25	2.9%
1年以上～5年未満	39	4.6%
5年以上～10年未満	45	5.3%
10年以上～15年未満	43	5.0%
15年以上～20年未満	40	4.7%
20年以上	665	77.6%
合計	857	100.0%



図表4 回答者の居住年数

室蘭市に20年以上居住しているという回答が8割弱を占めており、室蘭市に長年在住し生活やごみの出し方が落ち着いている回答が多くなっていると見込まれます。

## 5. 居住地域

表 1 回答者の居住地域

居住地域	回答数	割合	居住地域	回答数	割合	居住地域	回答数	割合
高砂町	81	9.6%	祝津町	18	2.1%	中央町	6	0.7%
八丁平	70	8.3%	天神町	17	2.0%	新富町	5	0.6%
白鳥台	67	8.0%	水元町	17	2.0%	舟見町	5	0.6%
東町	56	6.7%	小橋内町	15	1.8%	御崎町	5	0.6%
中島町	42	5.0%	柏木町	14	1.7%	海岸町	4	0.5%
港北町	41	4.9%	港南町	14	1.7%	清水町	4	0.5%
知利別町	38	4.5%	幌萌町	13	1.5%	本町	4	0.5%
母恋南町	35	4.2%	輪西町	13	1.5%	幕西町	4	0.5%
日の出町	34	4.0%	増市町	12	1.4%	高平町	3	0.4%
絵鞆町	29	3.4%	大沢町	10	1.2%	常盤町	3	0.4%
宮の森町	29	3.4%	山手町	10	1.2%	緑町	3	0.4%
寿町	26	3.1%	栄町	8	1.0%	西小路町	2	0.2%
御前水町	22	2.6%	母恋北町	8	1.0%	幸町	1	0.1%
中島本町	21	2.5%	みゆき町	7	0.8%	崎守町	1	0.1%
本輪西町	19	2.3%	陣屋町	6	0.7%	合計	842	100.0%

おおよそ各町の人口割合に沿った回答率となり、一部の町のみではなく室蘭市としてまんべんなく回答がなされていると見込まれます。

問 2. それぞれの区分のごみについて、排出回数と排出量をご記入ください

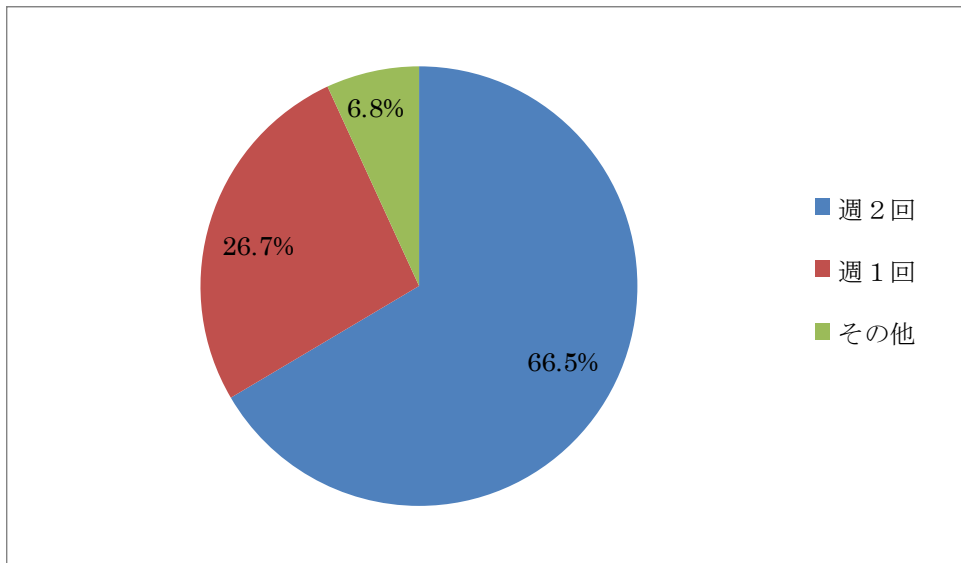
【燃やせるごみ】

排出回数

回答項目	回答数	割合
週 2 回	544	66.5%
週 1 回	218	26.7%
その他	56	6.8%
合計	818	100.0%

その他の内訳

回答項目	回答数
2週間に1回	52
3週間に1回	3
6週間に1回	1
合計	56



図表 5 燃やせるごみの排出回数

燃やせるごみについては週に 2 回排出しているという回答が 3 分の 2 を占め、残りのほとんどが週に 1 回排出しているという結果となりました。

表 2 1 回あたりの燃やせるごみの排出量

容量	1 枚	2 枚	3 枚	4 枚以上	回答数
10L	115	15	3	1	134
20L	225	19	1	4	249
30L	250	32	1	1	284
40L	112	15	2	0	129

燃やせるごみは 1 回の排出の際に、30L 及び 20L を 1 枚分排出するという回答が多数であり、10L と 40L を 1 枚分排出するという回答が残りのほとんどを占めるという結果となりました。

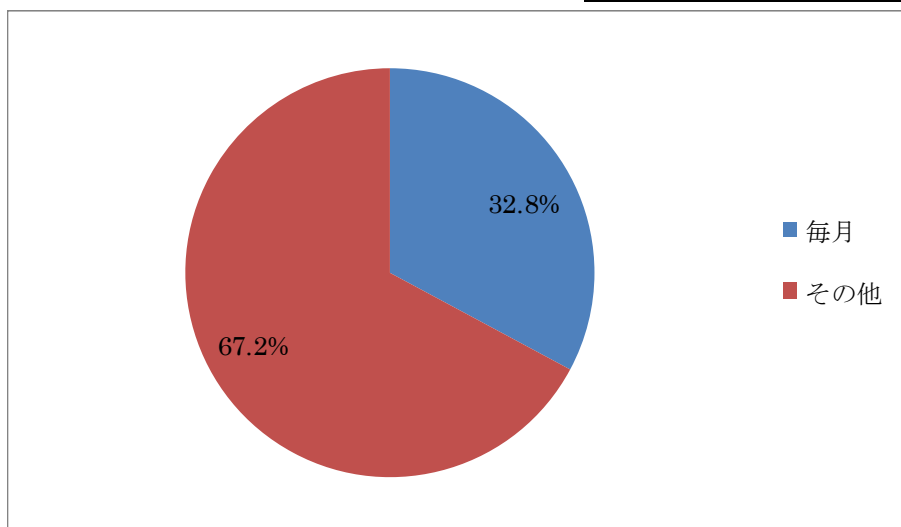
【燃やせないごみ】

排出回数

回答項目	回答数	割合
毎月	249	32.8%
その他	509	67.2%
合計	758	100.0%

その他の内訳

回答項目	回答数
2ヶ月に1回	192
3ヶ月に1回	173
4ヶ月に1回	29
5ヶ月に1回	8
6ヶ月に1回	85
8ヶ月に1回	2
12ヶ月に1回	20



図表6 燃やせないごみの排出回数

燃やせないごみは毎月排出するという回答が1番多くありましたが、およそ7割の方が毎月排出していないという回答結果になりました。

表3 1回あたりの燃やせないごみの排出量とごみ処理券使用枚数

排出量

容量	1枚	2枚	3枚	4枚以上	回答数
10L	168	5	0	0	173
20L	258	2	1	0	261
30L	195	8	1	0	204
40L	108	6	0	0	114

ごみ処理券

枚数	回答数
1枚	99
2枚	16
3枚	5
年に1枚	1
年に2枚	2

燃やせないごみはどの大きさの袋であっても1枚で排出しているという回答が大多数を占めました。

袋の大きさでは、20Lが1番多く回答され、続いて30L、10L、40Lの順となりました。

またごみ処理券については、燃やせないごみの排出毎に1枚使用という回答が他の回答よりも多くなりましたが、燃やせるごみの排出量の回答数に比べてとても少ない回答となりました。

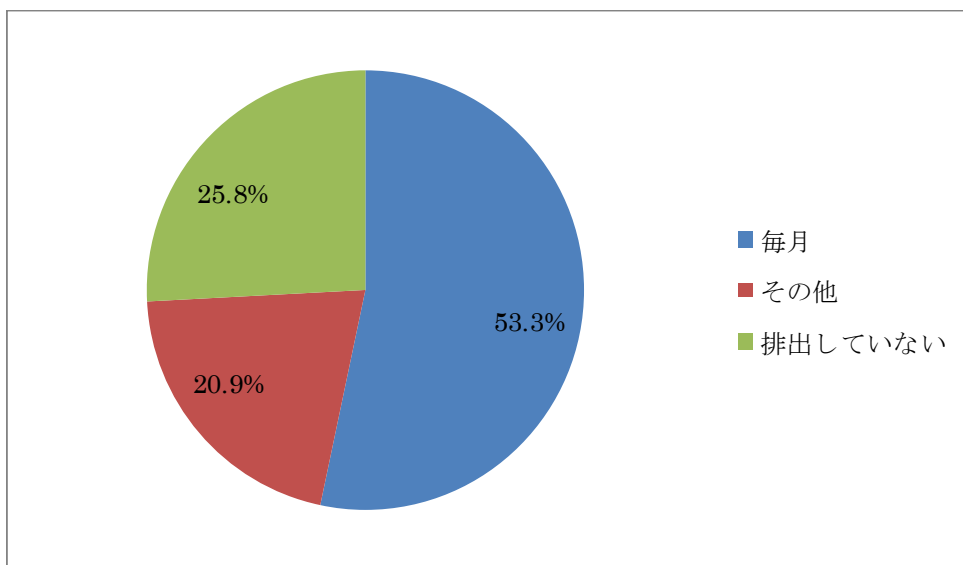
【プラスチック製容器包装】

排出回数

回答項目	回答数	割合
毎月	419	53.3%
その他	164	20.9%
排出していない	203	25.8%
合計	786	100.0%

その他の内訳

回答項目	回答数
2ヶ月に1回	95
3ヶ月に1回	39
4ヶ月に1回	9
5ヶ月に1回	2
6ヶ月に1回	18
12ヶ月に1回	1



図表 7 プラスチック製容器包装の排出回数

プラスチック製容器包装では、毎月排出しているという回答がおよそ半数を占めましたが、およそ4分の1は排出していないという回答結果になりました。

表 4 1回あたりのプラスチック製容器包装の排出量

容量	1枚	2枚	3枚	4枚以上	回答数
10L	52	2	0	1	55
20L	186	13	1	3	203
30L	160	23	2	2	187
40L	106	22	3	0	131

プラスチック製容器包装は燃やせないごみと似通った、どの大きさであっても1枚で排出が多く、袋の大きさとしては20L、30L、40L、10Lの順という結果となりました。



【資源物】

表5 資源物（空き缶・空きびん・ペットボトル）の排出回数

空き缶

回答項目	回答数	割合
月2回	506	63.5%
月1回	213	26.7%
その他	78	9.8%
合計	797	100.0%

その他の内訳

回答項目	回答数
2ヶ月に1回	44
3ヶ月に1回	23
4ヶ月に1回	1
5ヶ月に1回	1
6ヶ月に1回	8
12ヶ月に1回	1

空きびん

回答項目	回答数	割合
月2回	454	58.1%
月1回	225	28.8%
その他	103	13.2%
合計	782	100.0%

その他の内訳

回答項目	回答数
2ヶ月に1回	51
3ヶ月に1回	38
4ヶ月に1回	1
5ヶ月に1回	1
6ヶ月に1回	11
12ヶ月に1回	1

ペットボトル

回答項目	回答数	割合
月2回	520	64.8%
月1回	210	26.2%
その他	72	9.0%
合計	802	100.0%

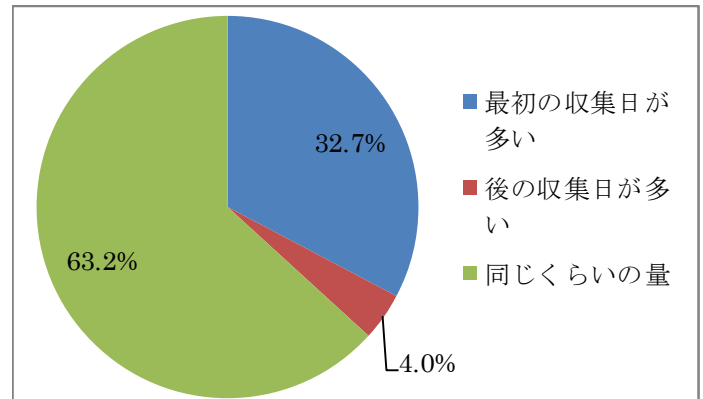
その他の内訳

回答項目	回答数
2ヶ月に1回	42
3ヶ月に1回	23
5ヶ月に1回	1
6ヶ月に1回	4
12ヶ月に1回	2

資源物は3種類とも月2回での排出が一番多く、続いて月1回、2ヶ月以上に1回と回答数が少なくなっていくという回答結果となりました。他に、空きびんは月1回以下での排出という回答の割合がおよそ4割を占めており、他の2種類よりも排出頻度が少なくなっている傾向が見られます。

問 3. 燃やせるごみを週に 2 回排出する場合、週の最初の排出日と後の排出日で排出量に差はありますか

回答項目	回答数	割合
最初の収集日が多い	194	32.7%
後の収集日が多い	24	4.0%
同じくらいの量	375	63.2%
合計	593	100.0%



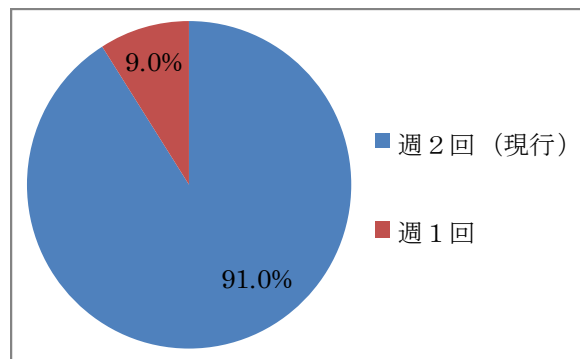
図表 8 燃やせるごみの排出日による排出量の差

排出量の差は同じくらいという回答がおよそ 6 割を占め、残り 3 割を最初の収集日（月又は火曜日）に排出するという回答になりました。最初の収集日から後の収集日（木又は金曜日）までは 3 日間ですが、後の収集日から最初の収集日までは 4 日間あるため、このような傾向になったと考えられます。

問 4. それぞれのごみの収集回数について、適切なものを選択してください

【燃やせるごみ】

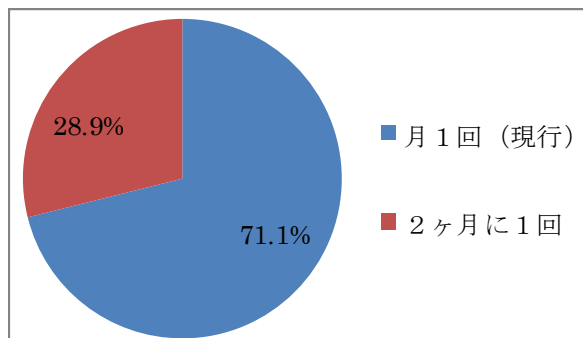
回答項目	回答数	割合
週 2 回（現行）	771	91.0%
週 1 回	76	9.0%
合計	847	100.0%



図表 9 燃やせるごみの適切な排出日

【燃やせないごみ】

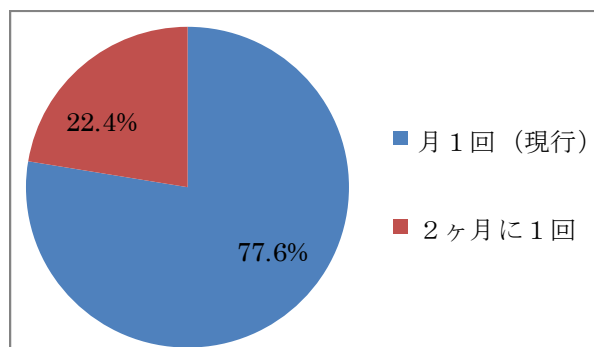
回答項目	回答数	割合
月 1 回（現行）	591	71.1%
2 ヶ月に 1 回	240	28.9%
合計	831	100.0%



図表 10 燃やせないごみの適切な排出日

【プラスチック製容器包装】

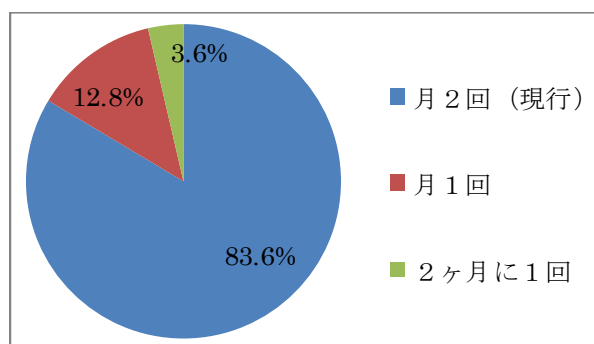
回答項目	回答数	割合
月1回（現行）	605	77.6%
2ヶ月に1回	175	22.4%
合計	780	100.0%



図表 11 プラスチック製容器包装の適切な排出日

【資源物】

回答項目	回答数	割合
月2回（現行）	693	83.6%
月1回	106	12.8%
2ヶ月に1回	30	3.6%
合計	829	100.0%



図表 12 資源物の適切な排出日

燃やせるごみではおよそ9割が現行の週2回での収集が適切であるという回答結果になりました。

燃やせないごみではおよそ7割が現行の月1回での収集が適切であると回答していますが、残りの3割は2ヶ月に1回での収集が適切であるという回答結果になりました。

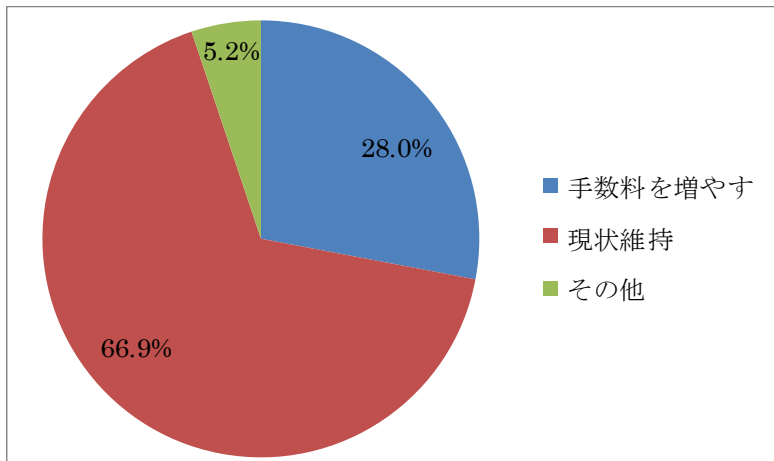
プラスチック製容器包装においても燃やせないごみと似たような傾向が見られ、全体の4分の1は2ヶ月に1回での収集が適切であるという回答結果になりました。

資源物は現行の収集が適切であるとの回答が8割強を占めており、残りの2割弱が現行よりも収集頻度を少なくした方が適切であるとの調査結果となりました。

現行のままで良いという意見が大多数ではありますが、市民の全員がそう考えているわけではなく、一定数は現行よりも回数を少なくする方が適切と考えているという調査結果になりました。

問 5. ごみ処理費用は年間 9 億円が必要であり、そのうち 2 億円を指定ごみ袋の購入の際に支払うごみ処理手数料で、残り 7 億円を税金で負担しています。  
このことについてあなたの考えを選択してください

回答項目	回答数	割合
手数料を増やす	217	28.0%
現状維持	519	66.9%
その他	40	5.2%
合計	776	100.0%



図表 13 ごみ処理費用とごみ処理手数料に対する考え方

その他の意見

- ・複雑でわからない（同様の回答が他に 5 件）
- ・ごみを減らす工夫を市民や事業所ですよう広報する（同様の意見が他に 3 件）
- ・リサイクルを増やす（同様の回答が他に 2 件）
- ・設備やごみ処理費用を見直してコストダウン（同様の意見が他に 3 件）
- ・プラスチック製容器包装の収集回数を減らすまたは廃止する（同様の意見が他に 2 件）
- ・不燃やプラスチック製容器包装の収集回数を減らしてもいい
- ・無料にする（同様の意見が他に 3 件）
- ・値上げも仕方ない（同様の意見が他に 3 件）
- ・燃やせるごみは据え置きか値下げ、燃やせないごみは値上げ
- ・広報むろらんでごみ処理費用について掲載
- ・処理費用の内訳を知りたい（同様の意見が他に 1 件）
- ・人口を増やし税収を増やす

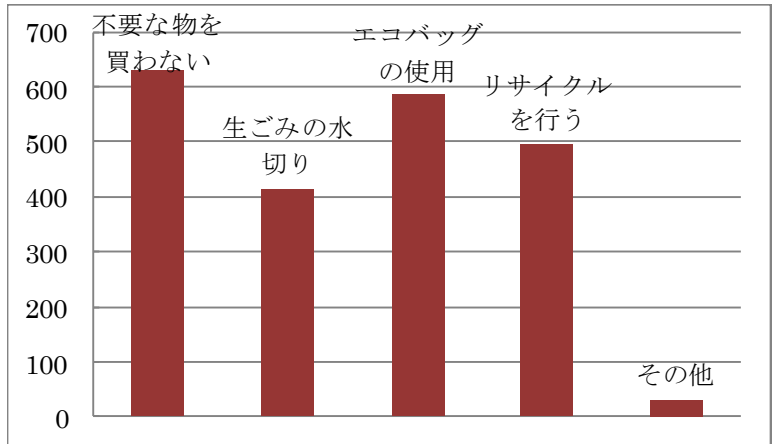
ごみ処理費用を値上げして税金の負担を減らすという回答がおよそ 3 割、現状維持という回答がおよそ 7 割という結果となりました。

その他の回答では、ごみの減量やリサイクルを推進しごみ処理費用を抑えようという意見が多く寄せられました。

問.6 ごみの減量方法の内、実践できることはありますか

回答項目	回答数	割合
不要な物を買わない	629	73.1%
生ごみの水切り	415	48.2%
エコバッグの使用	584	67.8%
リサイクルを行う	493	57.3%
その他	31	3.6%

(複数回答のため、回答数 861 件に対する割合)

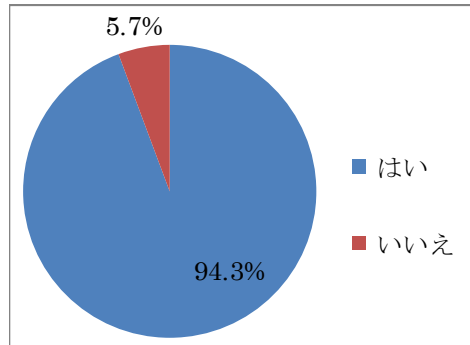


図表 14 ごみ減量のために実践できること

ごみの減量方法としては不要なものを買わない、エコバッグの使用といった普段から行える減量方法が多くの回答を得られました。一方、分別が必要になるリサイクルや生ごみの水切りは半数近い回答を得られているものの、他の回答に比べ少なくなりました。

問 7. 食品ロスについてご存じですか

回答項目	回答数	割合
はい	784	94.3%
いいえ	47	5.7%
合計	831	100.0%

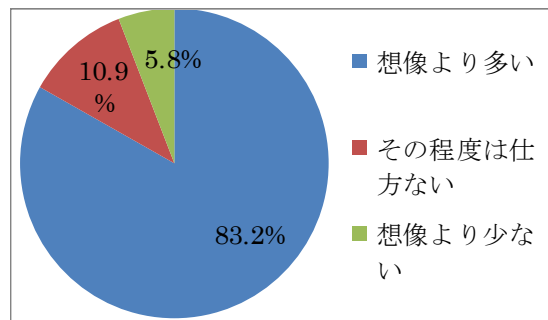


図表 15 食品ロスを知っているかどうか

食品ロスを知っているという回答が大多数を占め、食品ロスという言葉は多くの市民に認知されているという調査結果となりました。

問 8. 燃やせるごみの約 20%が食品ロスですが、このことについてどう感じますか

回答項目	回答数	割合
想像より多い	684	83.2%
その程度は仕方ない	90	10.9%
想像より少ない	48	5.8%
合計	822	100.0%



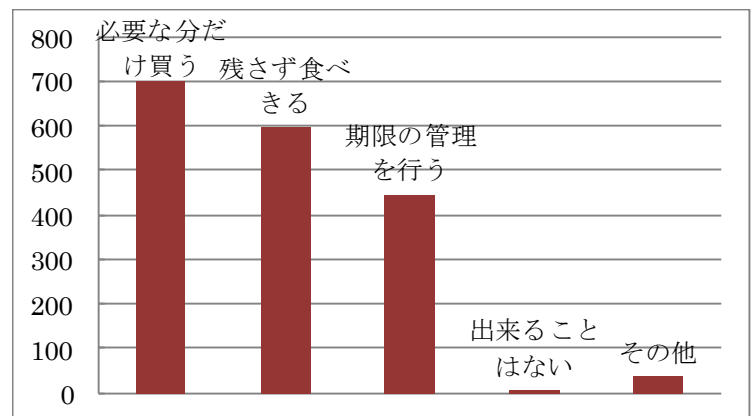
図表 16 燃やせるごみに含まれる食品ロスについて感じること

8 割強の回答が想像より多いという回答でした。一方、残りの回答は仕方ない、想像より少ないといった現状で満足しており、改善の必要は無いと考える方も 1 割強はいるという結果となりました。

問 9. 食品ロスを減らすためにできることはありますか

回答項目	回答数	割合
必要な分だけ買う	700	81.3%
残さず食べきる	597	69.3%
期限の管理を行う	443	51.5%
出来ることはない	5	0.6%
その他	37	4.3%

(複数回答のため、回答数 861 件に対する割合)



図表 17 食品ロスを減らすためにできること

その他の意見 (問 6. のその他の回答も含めています。)

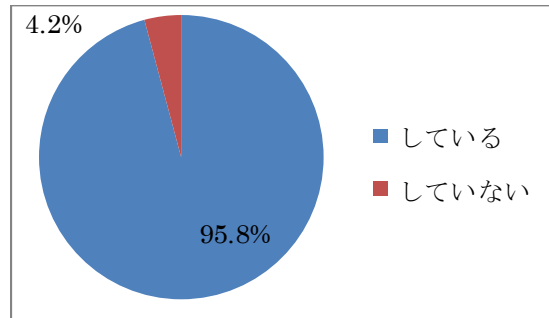
- ・ 過剰包装を減らす (同様の意見が他に 4 件)
- ・ コンポストの利用 (同様の意見が他に 12 件)
- ・ 冷凍保存して食べるまでに傷まないようにする (同様の意見が他に 6 件)
- ・ 賞味期限にこだわらず食べる (同様の意見が他に 11 件)
- ・ 調理方法を工夫し、食材を使い切るようにする (同様の意見が他に 4 件)
- ・ 余った食材を友人にあげる (同様の意見が他に 1 件)

室蘭市の家庭系ごみにおける食品ロスの実態について尋ねた質問の次であり、必要な分だけ買う、残さず食べる、期限の管理を行うといった意見が全体の半数以上の回答を得ました。

また、回答項目以外にもコンポストを利用しごみを排出しないという意見や、冷凍や調理方法の工夫で残さず食べきるといった意見が多く寄せられました。

問 10. 普段からごみを分別していますか

回答項目	回答数	割合
している	803	95.8%
していない	35	4.2%
合計	838	100.0%



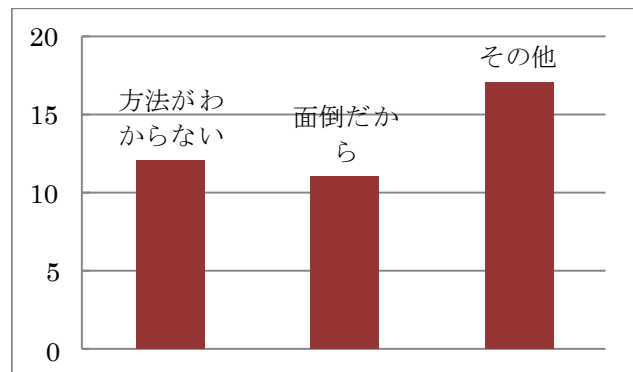
図表 18 ごみの分別をしているかどうか

ごみの分別は大多数の市民が行っているものの、およそ 4%はしていないとの回答結果になりました。

問 11. 分別していない理由は何ですか

回答項目	回答数	割合
方法がわからない	12	34.3%
面倒だから	11	31.4%
その他	17	48.6%

(複数回答のため、前問で”していない”と回答した 35 件に対する割合)



図表 19 ごみの分別をしていない理由

その他の意見

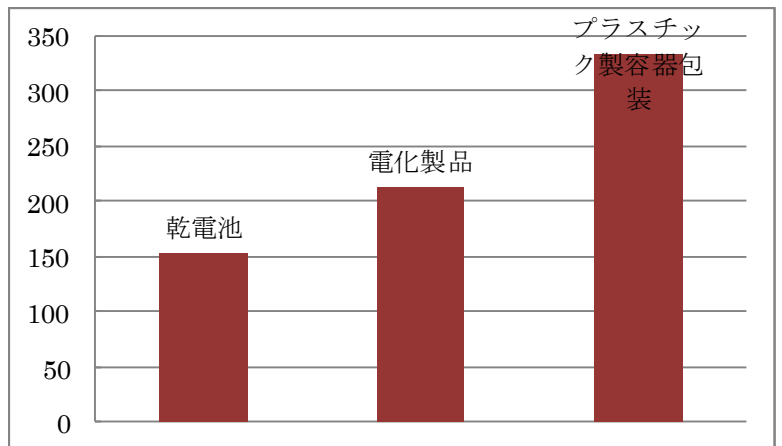
- ・プラスチック製容器包装の収集頻度が少なく邪魔なので可燃にしてる (同様の意見が他に 7 件)
- ・分別することの意義がわからないから (同様の意見が他に 2 件)
- ・洗うのが面倒だから
- ・ゴミ袋が高いから
- ・周りが分別していないから

分別していない理由としては、分別方法がわからない、面倒だからという回答がほぼ同数となりました。その他の意見では、プラスチック製容器包装の収集頻度が少ないから、分別の意義がわからないといった回答が多く寄せられました。

問 12. 分別方法がわからない、わかりにくい品目はありますか

回答項目	回答数	割合
乾電池	153	17.8%
電化製品	213	24.7%
プラスチック製 容器包装	333	38.7%
その他	54	6.3%

(複数回答のため、回答数 861 件に対する割合)



図表 20 分別方法のわからない、わかりにくい品目

その他の回答

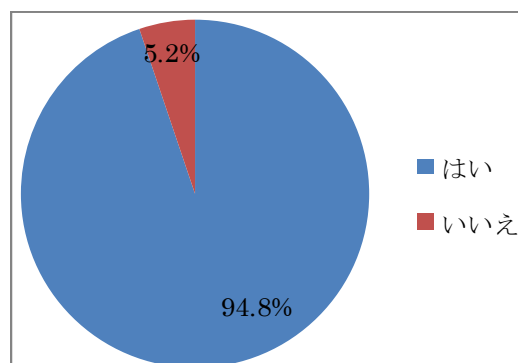
- ・ CD ・ おもちゃ ・ 大きな布製品 ・ パソコン ・ カミソリの刃 ・ 傘 ・ バッグ ・ 金属製品
- ・ 金具のある服 ・ プラマークがあるけどプラスチック製容器包装の対象外製品 ・ 粗大ごみ
- ・ ライター ・ 厚紙 ・ 木製の食器 ・ 家電リサイクル法対象製品 ・ パンフレット ・ 新聞
- ・ スプレー缶 ・ 段ボール ・ 陶器の食器 ・ ボーリング球 ・ 蛍光灯 ・ ガラス ・ 草
- ・ スナック菓子の包装 ・ 貝殻

全体の回答数のおよそ 4 割がプラスチック製容器包装の分別方法がわからないという回答結果となりました。続いて、電化製品、乾電池の分別方法がわからないという回答が寄せられました。

ほとんどの製品は室蘭市 HP や広報むろらんにて分別方法が掲載されているものの、わからないという意見が多く寄せられていることから、周知がなされていないと考えられます。

問 13. 資源物はリサイクルに出していますか

回答項目	回答数	割合
はい	769	94.8%
いいえ	42	5.2%
合計	811	100.0%



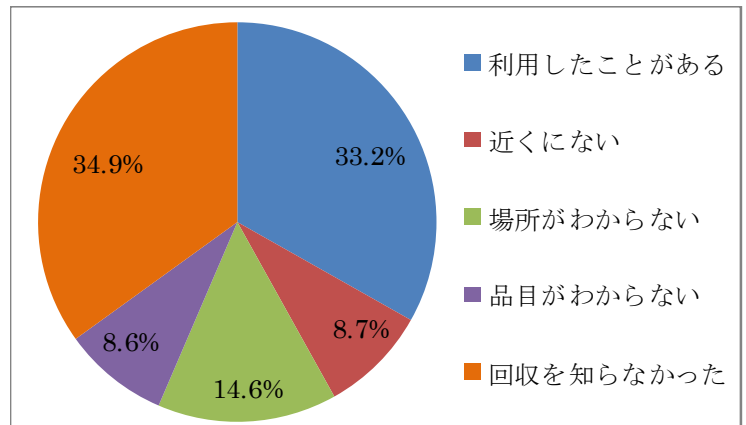
図表 21 資源物をリサイクルしているか

大多数の市民が資源ステーションを知っており、資源物のリサイクルをしていることを確認できる結果となりました。



問 14. 小型家電の引き取りについて知っていますか

回答項目	回答数	割合
利用したことがある	262	33.2%
近くにない	69	8.7%
場所がわからない	115	14.6%
品目がわからない	68	8.6%
回収を知らなかった	276	34.9%
合計	790	100.0%

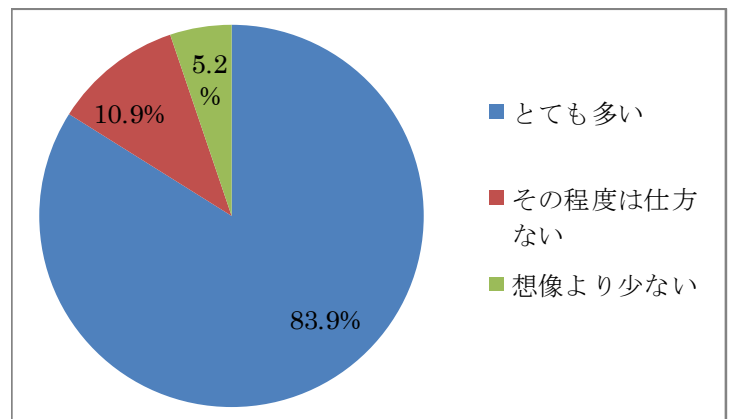


図表 22 小型家電の引き取りを知っているかどうか

小型家電の引き取りを利用したことがあるという回答はおよそ3割でした。一方で引き取りを行っていることをそもそも知らなかったという回答が一番多く寄せられました。また、引き取りは知っているが品目がわからない、場所がわからない、近くにないという意見も合計でおよそ3割を占める結果となりました。

問 15. 燃やせないごみの約30%がリサイクル可能なものですが、このことについてどう感じましたか

回答項目	回答数	割合
とても多い	631	83.9%
その程度は仕方ない	82	10.9%
想像より少ない	39	5.2%
合計	752	100.0%



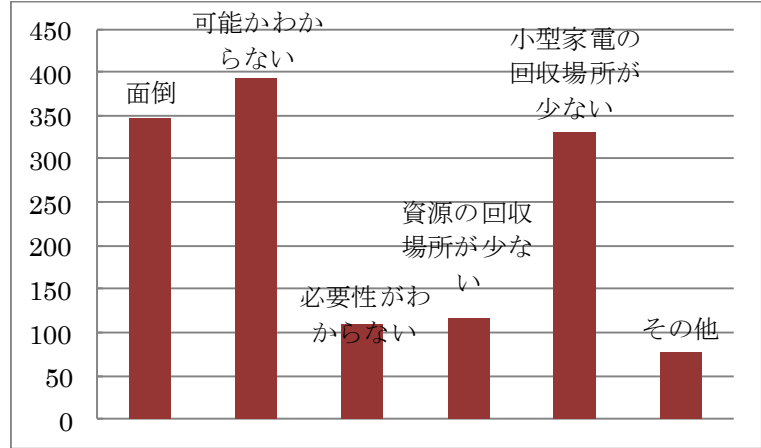
図表 23 燃やせないごみに含まれるリサイクル可能な物について感じること

問 8.の食品ロスと同様に、8割強の回答が想像より多いという回答でしたが、残りの回答は仕方ない、想像より少ないといった改善には後ろ向きな回答が寄せられました。

問 16. リサイクル可能なものがごみとされている現状について原因は何だと考えますか

回答項目	回答数	割合
分別が面倒だから	348	40.4%
可能かわからない	393	45.6%
必要性がわからない	109	12.7%
資源の回収場所が少ない	117	13.6%
小型家電の回収場所が少ない	330	38.3%
その他	76	8.8%

(複数回答のため回答数 861 件に対する割合)



図表 24 リサイクルせずにごみとして排出される原因

その他の意見

- ・リサイクルのメリットを実感できるようにしてもらいたい (同様の意見が他に 2 件)
- ・意識やモラルの問題 (同様の意見が他に 17 件)
- ・小型家電の回収について知らないから (同様の意見が他に 2 件)
- ・小型家電を運ぶのが大変だから (同様の意見が他に 5 件)
- ・資源物等の回収場所がわからないから (同様の意見が他に 5 件)
- ・収集頻度が少なく、家に置いておきたくないから (同様の意見が他に 13 件)
- ・きちんと分別されている方だと思う
- ・プラスチック製容器包装のごみ袋購入に費用がかかるから
- ・周知不足
- ・道内で排出ルールを統一してもらいたい

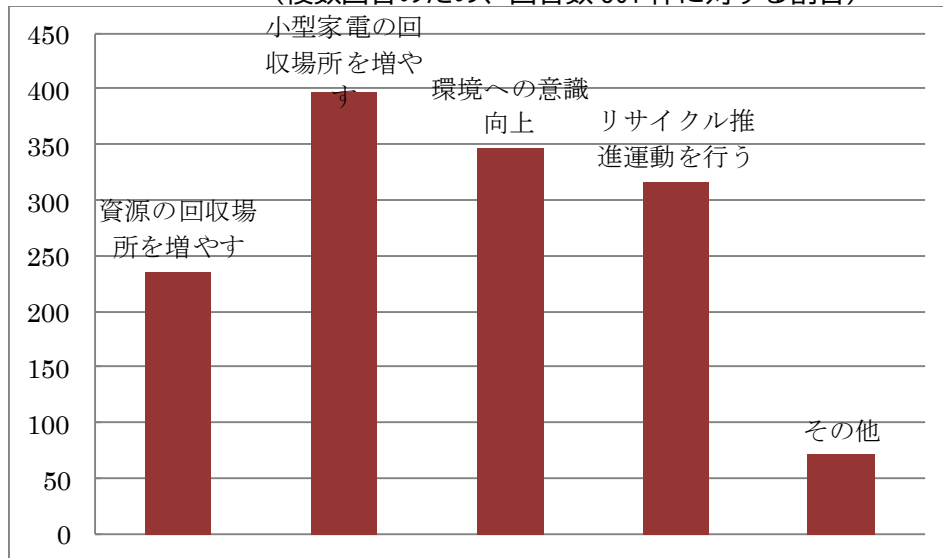
リサイクルできるものかわからないからという回答が最も多くなりました。また、分別が面倒なのでしていないのではないかと回答結果も全回答数のおよそ 4 割を占めました。リサイクルできるかどうかかわからないという意見が多かったことから、今後も市民に対して積極的な周知を行っていく必要があると考えられます。

その他の意見では、意識やモラルの問題であるという意見が多く寄せられました。また、リサイクルのメリットや小型家電や資源物の回収の取組などについて周知してもらいたいという意見が多く寄せられ、周知不足であることがわかりました。他にも収集頻度が少ないため、ごみとして排出しているという意見も多く寄せられました。

問 17. リサイクルが現在よりも活発に行われるためにはどのような取組が必要か

回答項目	回答数	割合
資源物の回収場所を増やす	236	27.4%
小型家電の回収場所を増やす	398	46.2%
環境への意識向上	347	40.3%
リサイクル推進運動を行う	317	36.8%
その他	71	8.2%

(複数回答のため、回答数 861 件に対する割合)



図表 25 リサイクルが活発に行われるために必要な取組

その他の意見

- ・ 町内会や SNS、サロンの場等の人の集まる場で周知する (同様の意見が他に 9 件)
- ・ リサイクルの結果について知りたい (同様の意見が他に 4 件)
- ・ リサイクル対象製品を周知してもらいたい (同様の意見が他に 3 件)
- ・ 小型家電の引き取りについて周知する (同様の意見が他に 3 件)
- ・ 収集回数を増やす (同様の意見が他に 16 件)
- ・ ごみステーションで資源物や小型家電も回収 (同様の意見が他に 1 件)
- ・ リサイクルに応じて専用ポイントの付与 (同様の意見が他に 3 件)
- ・ 土日でも持ち込める大きな回収ボックスの設置 (同様の意見が他に 1 件)
- ・ 市以外でも団体や企業と協力する

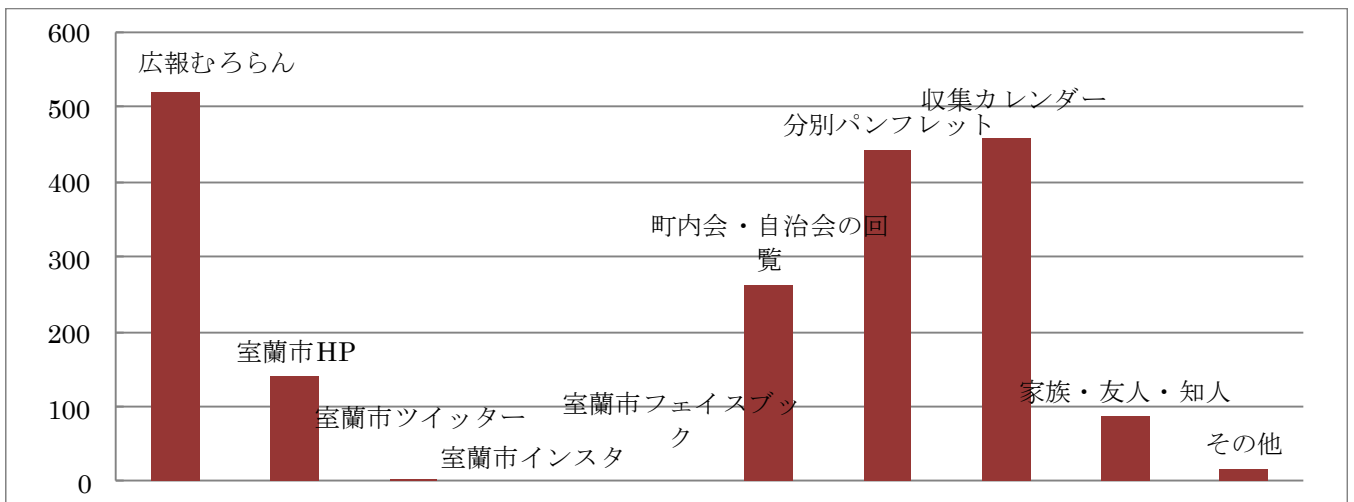
小型家電の回収場所を増やすという回答や周知が必要といった意見が多く寄せられ、小型家電の引き取りについて周知不足であるという結果がうかがえます。他にも環境意識の向上やリサイクル運動の推進など市民に周知する活動が必要であるとの回答や意見が多く寄せられました。

他にも、リサイクルでポイント付与や、団体や企業と連携などの新しい発想の意見も寄せられました。

問 18. ごみやリサイクルの情報はどこから得ていますか

回答項目	回答数	割合
広報むろらん	519	60.3%
室蘭市ホームページ	139	16.1%
室蘭市ツイッター	3	0.3%
室蘭市インスタグラム	0	0.0%
室蘭市フェイスブック	2	0.2%
町内会・自治会の回覧	262	30.4%
分別パンフレット	443	51.5%
収集カレンダー	457	53.1%
家族・友人・知人	87	10.1%
その他	17	2.0%

(複数回答であるため回答数 861 件に対する割合)



図表 26 ごみ、リサイクルに関する情報を得る方法

その他の意見

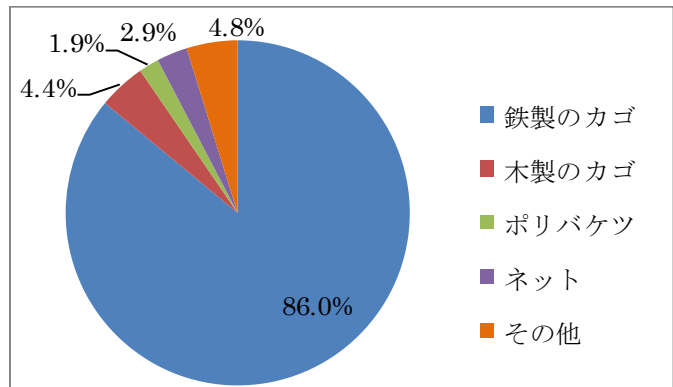
- ・ 室蘭市くらしの便利帳 (同様の意見が他に 1 件)
- ・ 市役所へ問い合わせ (同様の意見が他に 8 件)
- ・ ごみの日メール
- ・ LINE を始めてもらいたい

室蘭市のごみやリサイクルの情報は広報むろらんから得ているという回答が最も多くなりました。続いて収集カレンダーと分別パンフレット、その次に町内会の回覧で情報を得たという回答が多くなっています。

一方、ツイッターやインスタグラムと行った SNS はほとんど回答がなく、一番情報量の多いホームページも回答結果からあまり活用されていないことが判明しました。

問 19. 普段使用しているゴミステーションの種類は何ですか

回答項目	回答数	割合
鉄製のカゴ	682	86.0%
木製のカゴ	35	4.4%
ポリバケツ	15	1.9%
ネット	23	2.9%
その他	38	4.8%
合計	793	100.0%



図表 27 普段使用しているゴミステーションの種類

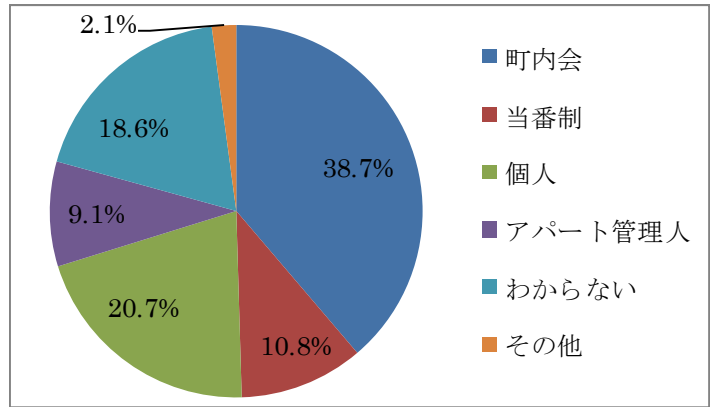
その他の意見

- ・小屋（同様の意見が他に 6 件）
- ・軒先（同様の意見が他に 7 件）

8 割強のゴミステーションが鉄製のカゴが使用しているという回答結果となりました。

問 20. 普段使用しているゴミステーションの管理者は誰ですか

回答項目	回答数	割合
町内会	294	38.7%
当番制	82	10.8%
個人	157	20.7%
アパート管理人	69	9.1%
わからない	141	18.6%
その他	16	2.1%
合計	759	100.0%



図表 28 普段使用しているゴミステーションの管理者

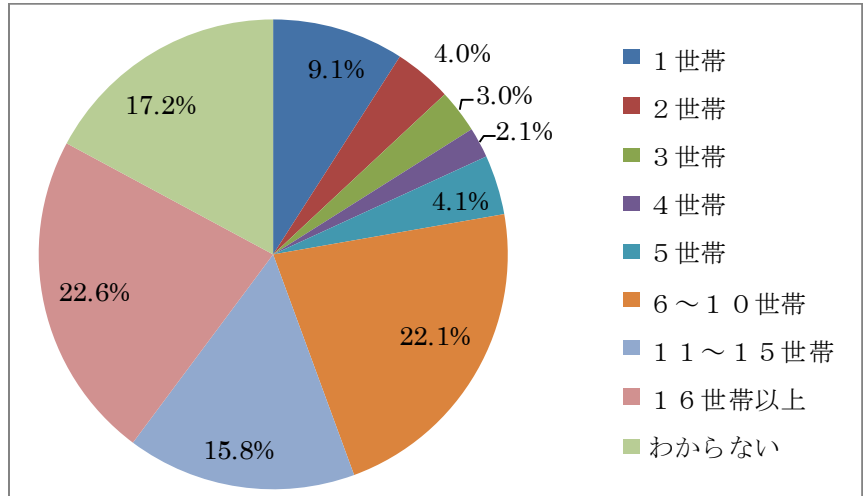
その他の意見

- ・地域で管理
- ・複数人で管理

ゴミステーションの管理者は町内会という回答が最も多くなりました。次に多いのが個人で管理しているもの、その次が管理者が不明という回答結果になりました。管理者が不明のまま使用している場合、該当のゴミステーションは撤去や移設が困難になってしまいます。

問 21. 普段使用しているごみステーションの使用世帯数は何世帯ですか

回答項目	回答数	割合
1世帯	73	9.1%
2世帯	32	4.0%
3世帯	24	3.0%
4世帯	17	2.1%
5世帯	33	4.1%
6～10世帯	178	22.1%
11～15世帯	127	15.8%
16世帯以上	182	22.6%
わからない	138	17.2%
合計	804	100.0%



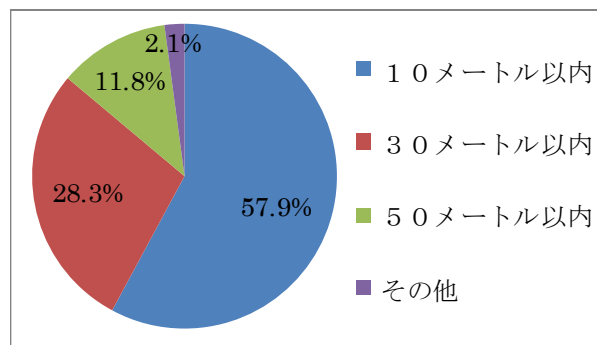
図表 29 普段使用しているごみステーションの使用世帯数

ごみステーションの利用世帯数は16世帯以上と6～10世帯で使用しているという回答が多くなりました。続いて、11～15世帯で使用という回答が続き、次に1世帯でのみ使用という回答になりました。

ごみステーションを1世帯でのみ使用している世帯が、隣家と協同で使用するだけ室蘭市内のごみステーション数を大きく減らす事ができるかもしれません。

問 22. どの距離までなら無理なく排出できますか

回答項目	回答数	割合
10メートル以内	442	57.9%
30メートル以内	216	28.3%
50メートル以内	90	11.8%
その他	16	2.1%
合計	764	100.0%



図表 30 無理なくごみステーションまで排出できる距離

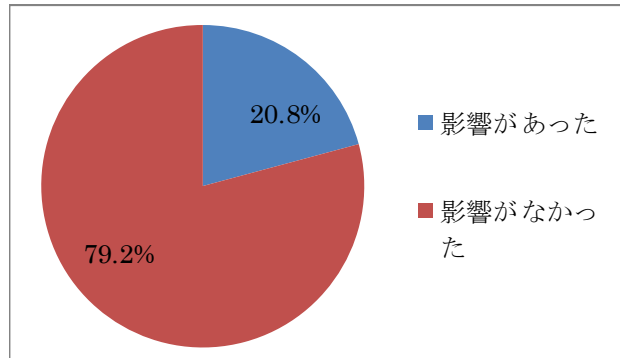
その他の意見

- ・100メートル以内（同様の意見が他に3件）
- ・300メートル以内
- ・距離よりも階段が辛い
- ・家の敷地内

ごみステーションまでの距離については10メートル以内という回答はおよそ6割弱を占めました。これは室蘭市に坂と高齢者が多く、ごみ袋を運ぶのが大変であるということも要因の一つであると考えられます。また、平坦な距離よりも階段の上り下りが辛いという意見からもそのことがうかがえます。

問 23. 長期連休休暇（4月27日～5月6日）中に2日間収集を休みましたが影響はありましたか

回答項目	回答数	割合
影響があった	165	20.8%
影響がなかった	628	79.2%
合計	793	100.0%



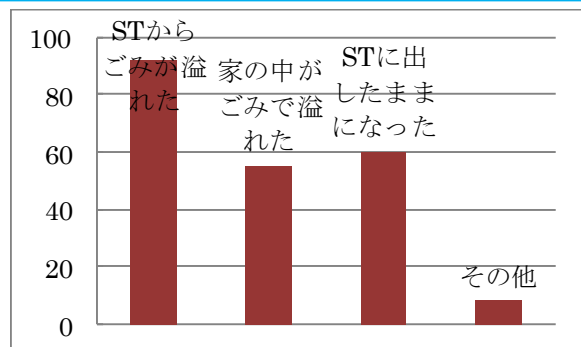
図表 31 長期連休期間中に2日間収集がなくて影響があったかどうか

長期休暇中に燃やせるごみの収集を2日間(4月29日、30日)行わず、その週のみ燃やせるごみの収集が週に1回となりました。このことでごみに関する影響があったと回答したのはおよそ2割であり、残りの8割は影響がなかったとの回答結果になりました。

長期休暇中は遠出する家庭も多くある一方、遠方から室蘭に帰ってくる人もおり普段よりごみの多く出る家庭も想定されますが、それでも影響があったのが2割という回答結果でした。

問 24. 影響があった場合、どのような影響がありましたか

回答項目	回答数	割合
STからごみが溢れた	92	55.8%
家の中がごみで溢れた	55	33.3%
STに出したままになった	60	36.4%
その他	8	4.8%



(複数回答のため、前問で”影響があった”と回答した165件に対する割合)

図表 32 長期連休期間中に2日間収集がなかったことによる影響

その他の意見

- ・生ごみがあり不衛生であった
- ・収集しないことを知らず排出する人がいた
- ・家庭内で生ごみの臭いが気になった
- ・普段よりごみ量が多くなった

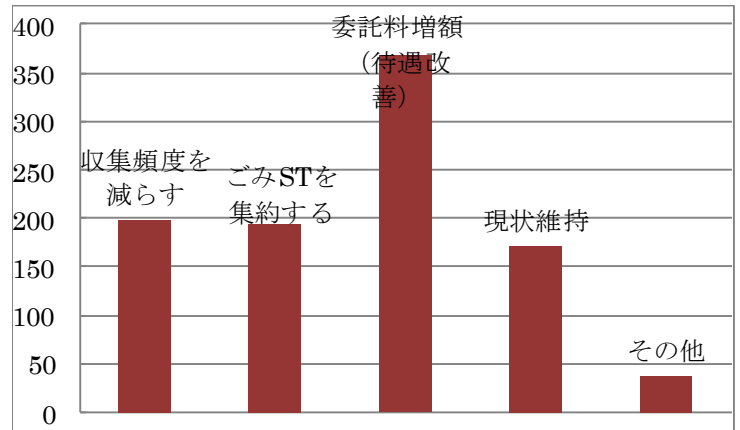
影響があったと回答した中で最も多いのが、ごみステーションからごみが溢れたという回答でした。燃やせるごみは問3.で回答のあったようにどちらの収集日も同程度排出する人が多いため、単純に普段の倍のごみが排出され、ごみステーションから溢れてしまったものと思われます。

残りの家の中でごみが溢れた、ごみステーションに出したままになってしまったという回答については、事前の周知が徹底されておらず、休みを知らなかったことが主な原因であると考えられます。

問 25. 収集作業員の確保が課題となっていますが、どのような選択が必要だと考えますか

回答項目	回答数	割合
収集頻度を減らす	198	23.0%
ごみ ST を集約する	195	22.6%
委託料増額（待遇改善）	367	42.6%
現状維持	171	19.9%
その他	38	4.4%

（複数回答のため全体の回答数 861 件の割合）



図表 33 収集作業員の確保のために必要な選択

その他の意見

- ・シルバー人材や外国人労働者の採用（同様の意見が他に 4 件）
- ・収集作業員の給与増加及び、土曜日を休みに（同様の意見が他に 3 件）
- ・以前のように市職員が収集を行う（同様の意見が他に 1 件）
- ・市職員及び市議会議員の給与を減らし、業者に回す
- ・季節や場所で必要な頻度が異なるので最適な収集を目指す（同様の意見が他に 1 件）
- ・ごみステーションの集約や配置を工夫し作業の効率化を進める（同様の意見が他に 2 件）
- ・自動収集車の導入（同様の意見が他に 1 件）
- ・給料をもらっているのだから現状維持でいいのでは

ごみ収集作業員の確保という課題に対して全体の約 4 割がごみ処理手数料と委託料を増額し、労働環境を良くしてもらいたいという給与面での待遇改善に対する回答でした。作業量の削減となるごみの収集頻度を減らす、ごみステーションを集約するという回答は全体のおよそ 2 割強の回答でした。また、全体の 2 割が現状維持という回答をしました。

その他の意見では、収集作業員の給与増及び土曜日の休みといった具体的な待遇改善以外にも、シルバー人材や外国人労働者の採用といった今後増えるであろう労働力の確保方法が寄せられました。他にも、以前のように市職員が収集を行う、市職員や議員の給与を減らして充てるという意見も寄せられました。また、自動収集車の導入という近未来的な技術の導入で解決しようという意見も寄せられました。



## 自由記入で寄せられたご意見

全体で 256 件ものご意見が寄せられました。寄せられたご意見について掲載します。

### 【燃やせるごみについて】

- ・生ごみも分別対象にして、専用の袋で収集してもらいたい（同様の意見が他に 1 件）

### 【燃やせないごみについて】

- ・室蘭市ホームページの燃やせないごみの出し方をもっと詳しくしてもらいたい
- ・燃やせないごみに含まれている資源物はもっと多いと感じる

### 【プラスチック製容器包装について】

- ・プラスチック製容器包装は分別の意味が不明なため、無くしてもいい（同様の意見が他に 2 件）
- ・プラスチック製容器包装を燃やせるごみと統合してもいいのでは（同様の意見が他に 6 件）
- ・プラスチック製容器包装はリサイクルが目的ならごみ袋を無料にしてみてもいいのでは

### 【資源物について】

- ・スーパーの回収を利用して排出しています（同様の意見が他に 2 件）
- ・紙類（厚紙、新聞、雑誌）を収集してもらいたい（同様の意見が他に 6 件）
- ・常に資源物を排出できる場所が欲しい（同様の意見が他に 1 件）
- ・夏はペットボトル収集の網を増やしてもらいたい
- ・ごみステーションで資源物を収集できるようにしてもらいたい（同様の意見が他に 2 件）
- ・資源物を有料で排出するようにして、その分を処分費用に充てる（同様の意見が他に 1 件）
- ・資源物の回収自体や収集日を知らない（同様の意見が他に 1 件）

### 【リサイクルについて】

- ・生ごみ処理機を助成し、各家庭で処分してもらおう
- ・衣類をリサイクル、古着として販売できないか（同様の意見が他に 1 件）
- ・燃やせるごみを肥料にして販売してもらいたい
- ・段ボールのリサイクルがわかりづらい
- ・発泡スチロールを収集してもらいたい
- ・リサイクル可能な品目について詳しく知りたい
- ・市民のリサイクル意識を向上させてもらいたい（同様の意見が他に 2 件）

### 【ごみの出し方について】

- ・ごみの出し方が悪い人が多い（同様の意見が他に 13 件）
- ・分別しないまま排出している人がいる（同様の意見が他に 3 件）
- ・スプレー缶のガス抜きが大変なので、そのまま回収してもらいたい（同様の意見が他に 1 件）

#### 【ごみの収集頻度について】

- ・プラスチック製容器包装は月に2回収集してもらいたい（同様の意見が他に8件）
- ・プラスチック製容器包装の収集頻度が少なく、家の中で邪魔になる（同様の意見が他に6件）
- ・燃やせないごみは月に2回収集してもらいたい（同様の意見が他に1件）
- ・燃やせないごみは3~4ヶ月に1回の収集で問題ないのでは（同様の意見が他に1件）
- ・資源物の収集頻度を増やしてもらいたい（同様の意見が他に6件）
- ・祝日は収集しなくてもよい
- ・現状のままでいい
- ・地域によっては人が少ないため、収集頻度を少なくしても問題ないと思う

#### 【広報や周知について】

- ・町内会に働きかけて活発な活動を（同様の意見が他に2件）
- ・ゴミ出しの辞典やパンフレットが欲しい（同様の意見が他に3件）
- ・広報むろらんでごみの処理、分別方法や収集作業員の声を掲載してみても（同様の意見が他に3件）
- ・市民の意識改革が必要（同様の意見が他に6件）
- ・室蘭市のごみに関する現状と収集作業員の課題について知らなかった（同様の意見が他に1件）

#### 【ごみステーションについて】

- ・鉄製のカゴがいい（同様の意見が他に1件）
- ・見栄えの良いごみステーションを設置し、景観を良くする
- ・ごみステーションを市で購入し、町内会等に貸し出してみてもは
- ・町内会に管理を任せず、全て市で管理してもらいたい
- ・ごみステーションのごみをカラスがつつき困っている（同様の意見が他に1件）
- ・高齢のため坂や階段が辛く、近くでないと排出できない（同様の意見が他に1件）

#### 【メルトタワー21について】

- ・裁判結果に不満がある
- ・直接搬入の際に踏み間違えると落ちてしまう可能性があり怖い
- ・新しい焼却炉ではきちんとした実績のある物を選択してもらいたい

#### 【ごみ袋・ごみ処理手数料について】

- ・5リットルのごみ袋が欲しい（同様の意見が他に2件）
- ・ごみ袋が破けやすいので、改善してもらいたい（同様の意見が他に3件）
- ・ごみ処理券が安すぎる
- ・ごみ処理手数料は少額であれば値上げしてもいいのでは（同様の意見が他に4件）
- ・ごみ処理手数料が高い（同様の意見が他に2件）
- ・分別しても結局ごみ処理手数料がかかるので、分別するやろ気が削がれるだけでは
- ・燃やせるごみと燃やせないごみの手数料は上げ、プラスチック製容器包装は値下げ

【現状の見直しについて】

- ・現在の室蘭市の人口にあった規模の収集にしてコストダウンを
- ・家庭がどれだけ頑張っても、お店がやらない限り大きな改善にならないのでは
- ・設備や施設を見直し、コストダウンについて検討を（同様の意見が他に1件）
- ・祝日、長期休暇中は収集しなくてもいいのでは（同様の意見が他に1件）
- ・常に排出できる場所を設置してもいいのでは

【市役所に対して】

- ・市としての積極性を感じられない
- ・市職員はそれだけの給与をもらっているので、市として努力してもらいたい
- ・室蘭市は他市町村と比べ市民サービスが悪すぎる
- ・分別パンフレットを年に2回配布してもらいたい
- ・賞味期限の切れた物をきらん等で安く販売できないでしょうか
- ・収集作業員の問題について初めて知りました。もっと周知してみても

【収集作業員に感謝の言葉】

- ・いつも収集していただき、ありがとうございます（同様の意見が他に24件）

【その他】

- ・アメリカでは自動化が進み、運転手一人で収集できているみたいです
- ・新しくおむつ専用の収集が欲しい
- ・現状のままでいい
- ・車から道路にごみを投げるのをよく見かけるが、こういったごみを処理することが大切